

令和4年度 第66回日本読書学会大会プログラム

日程：2022年9月19日（月）10:00～

〈10:00～12:00〉個人研究発表

休憩

〈13:00～13:30〉総会

〈13:40～14:00〉表彰式

〈14:00～16:30〉個人研究発表

参加費：会員 2000 円、非会員 3000 円、学生 1000 円

大会実行委員会

実行委員長：藤森裕治（文教大学）

副実行委員長：上谷順三郎（鹿児島大学）

実行委員：荷方邦夫（金沢美術工芸大学） 藤木大介（広島大学）

事務局長：山下 直（専修大学）

【参加を申し込まれた方へのご連絡】

- ・ 大会参加のための Zoom のミーティング URL は、後日メールでお知らせいたします。
- ・ 発表要旨集は PDF データで作成し、参加費をお支払いいただいた方のみへの公開とさせていただきます。詳しいアクセスの方法などにつきましては、後日メールでお知らせいたします。
- ・ 大会参加費未納の方は下記口座にお振込みください。※切は 9 月 10 日となっております。

郵便振替口座番号：00160-4-790648

郵便振替口座名称：日本読書学会

または、

店番：〇一九店（ゼロイチキュー店）

預金種目：当座

口座番号：0790648（最初の「0」は不要の場合がございます）

- ・ 大会関連のお問い合わせは以下までお願い致します。

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

文教大学 教育学部 学校教育課程 国語専修 気付

日本読書学会事務局

Email：info@readingassoc.site

URL：<https://www.readingassoc.site/>

プログラム： *20分発表、10分質疑応答

〈10:00～12:00〉 個人研究発表 第1会場 司会：福田由紀（法政大）長田友紀（筑波大）

- ① トップダウン処理を基本とした読書の柔軟性を高めるトレーニングの効果
寺田正嗣（九州大学大学院）
- ② 言語のネイティブネスと能力：英語修辭の読み理解に関する実証的研究
YAO YICHEN（東京大学大学院）
- ③ 生徒の行為は印刷テキストとハイパーテキストでどのように異なるのか —中学校の授業における指さしと注視に着目して—
新居池津子（東京大学大学院）
- ④ 児童の抽象語彙の習得—漢字知識との関わりからの検討—
島田友絵（川崎市立藤崎小学校国際教室）

〈10:00～12:00〉 個人研究発表 第2会場：司会 上谷順三郎（鹿児島大）藤木大介（広島大）

- ① 教育課程の改訂から見た日本の中学校国語科における漢文教育の特徴
CHEN XIN（筑波大学大学院）
- ② 中国における親子の絵本読書の推進—国語教育の観点から
劉娟（東京学芸大学附属国際教育中等学校）
- ③ 高校生が書く文学テキストの批評文の分析による評価の枠組みの検討
林一晟（広島大学大学院）
- ④ 読み手の思考過程を踏まえた復読の実践と意義—音読の認知的な効果を中心に—
鈴木孝典（埼玉県立宮代高等学校）

〈13:00～13:30〉 総会 〈13:40～14:00〉 表彰式

〈14:00～16:30〉 個人研究発表 第1会場 司会：岸学（東京学芸大） 勝田光（筑波大）

- ① 中川李枝子の本との出会いとその影響 —『グリム童話集』『世界童謡集』『岩波少年文庫』を中心に—
高原佳江（甲南女子大学）
- ② 子どもは絵本を通して戦争をどう理解するか？：典型的な戦争絵本と新しい戦争絵本に対する読者反応の違いに着目して
勝田光（筑波大学） 大隈彩香（豊島区立西巣鴨中学校） 森大徳（筑波大学附属駒場中・高等学校） 山本賢一（川口市立前川小学校）
- ③ 絵本の読み聞かせボランティアの意義に関する研究 —質問紙による実態調査を通して—
谷原舞（大阪信愛学院大学） 小久保圭一郎（倉敷市立短期大学） 田中卓也（育英大学） 中島眞吾（中部大学） 野見山直子（彰栄保育福祉専門学校） 加藤緑（清和大学短期大学部） 小川知晶（川崎医療福祉大学） 小田桐早苗（川崎医療福祉大学） 岡野聡子（奈良学園大学）
- ④ 教科書におけるQRコードの利用に関する実態
登本洋子（東京学芸大学） 齋藤玲（東北大学） 堀田龍也（東北大学）
- ⑤ 語彙力と読解力の相互作用を促す文脈学習理論の再検討
塚田泰彦（関西外国語大学）

〈14:00～16:30〉 個人研究発表 第2会場 司会：深谷優子（國學院大） 足立幸子（新潟大）

- ① 中国人日本語学習者の作文における論点—中国の大学入試小論文と比較して—
前川孝子（聖学院大学）
- ② 外国語授業を介した読書行為に関する一考察 —大学中国語クラスにおけるブックレポート活動を手掛かりとして—
単艾婷（西南学院大学）
- ③ 電子図書館時代の本棚の役割
大庭一郎（筑波大学）
- ④ 小中高校生の読書活動に対する新型コロナウイルス感染症の影響：パネル調査分析から
濱田秀行（群馬大学） 秋田喜代美（学習院大学）
- ⑤ 教員養成・教員研修場面におけるインクワイアリー・サークルの実践
足立幸子（新潟大学）

読書科学投稿へのお誘い

ただいま、「読書科学」編集委員会では皆様からの論文投稿を熱望しております。

テーマは読書活動のみならず、読む・書くといったディスコース全般、国語教育に関わるすべてのことが対象となり、間口は非常に広い学術雑誌です。また、基礎的な研究だけでなく、実践研究も大歓迎です。

投稿してから1ヶ月足らずで査読結果がお手元に届きます。このタイミングは日本の査読誌では、群を抜いて早い対応といえます。また、きめ細かく査読をしていきます。

読書やディスコースに関するデータを持っているけれど、どこに出したらいいか迷っている方はどうぞ、お気軽に「読書科学」にご投稿下さい。また、そのような方が身近にいらっしゃる場合には投稿を勧めて下さい。

編集委員会は、皆様の研究を支え、日本における読書にまつわる研究の隆盛を図りたいと希望しています。

投稿の手続きの詳細に関しては、「日本読書学会」の「雑誌「読書科学」」(<http://www.gakkai.ac/jra/journal/>)をご覧ください。